

第27回 みんなのスポーツday

当日は残念ながら雨模様でしたが、それでも前年度の2倍以上となる約1,000人の方々が来館し、パラスポ

ーの健康促進とスポーツへの理解と関心を深めることを目的としており、無料で開放された体育館で多くの人々がスポーツに親しむ機会となりました。

令和5年10月9日、スポーツの日に、府中市内の各地域体育館(白糸台・押立・栄町・日吉・本宿・四谷)で「第27回 みんなのスポーツday」を開催しました。

このイベントは、市民



ツで大人気のボッチャや、府中生まれのラリートニス、年齢・体力に関わらず初めての方も楽しめるユニースポーツを体験し、交流を楽しむことができました。これは、コロナ禍で開催された前年度と比較して大幅な増加であり、その成功は大い

実行委員長 鴻巣 裕司

第27回 みんなのスポーツdayを開催 笑顔のみんなのスポーツday

ちゅうスポだより

「ちゅうスポ」は府中市スポーツ推進委員の略称です

編集 府中市スポーツ推進委員会
発行 府中市(スポーツタウン推進課)
府中市寿町一丁目5番地
042-335-4499

に喜ばしく励みになるものでした。さらに、各体育館では特別企画も実施しました。今年は大学や高校の協力を得て、チアリーディング、ダブルダッチ、ソングリーディング、新体操、ダンスなどのデモンストラーションや体験コーナーが設けられました。また、府中市を活動拠点とするプロのラグビーやフットサルチームにもご協力をいただき、観客に「見て」「感じる」体験を提供しました。これらの特別企画は非常に好評で、多くの人々がこれらを楽しみに来館されました。



楽しむことができて、和やかな雰囲気の中で幕を閉じました。「みんなのスポーツday」は、市民のスポーツ参加意識や健康意識を高めるだけでなく、市内のスポーツ団体や学校との連携や交流を深める素晴らしい機会となりました。

今後もこのようなイベントを定期的に開催し、スポーツタウン府中として発展させていきたいと考えています。市民の皆様は健康とスポーツへの関心を深めるために、スポーツの力をまちの力に活かしていくよう、これからも「みんなのスポーツday」を続けていきます。

「いっしょに、府中」で紹介されました

府中市では、令和5年4月から公式 YouTube チャンネルと J:COM チャンネルで「いっしょに、府中」という、市民が主役の広報番組を配信しています。



市内で子育て中の方、学生、事業を営む方、ボランティアや市民活動を行う方などにスポーツを当て、市民の皆さんと市民生活を支える市職員のインタビューを通して、行政を身近に感じてもらう番組となっています。

10月が、府中市のスポーツタウン推進月間ということで、スポーツ推進委員(委員)が、2023年10月号に取り上げられ、発信・紹介されました。

動画の中では、委員の位置付けや役割、かけっこ教室の様子、委員になろうと思ったきっかけややりがい、ボッチャのルールやデモンストレーション、市の職員から見た委員への印象、月一回行っている定例会議の風景、ノルディックウォーキングの様子などが掲載

されています。



2023年10月号

スポーツ推進委員編



◇委員活動紹介◇

中央文化センター圏域コミュニティ協議会 子ども部会

中央文化センター圏域コミュニティ協議会で、我々スポーツ推進委員は5つ合同部会のうち、子ども部会に所属しています。その中で大きく関わっているイベントは夏まつり、ふれあい運動会、ちびっ子ニューススポーツ体験です。これらの活動の内容を紹介していきたいと思います。

夏まつりは毎年7月の土日の2日間で開催され、例年に引き続き昨年もギネスコーナーのお手伝いをさせていただきました。ギネスコーナーとは握力測定、立ち幅跳び、昨年はバツゴを取り入れ、それぞれ学年(年齢)ごとに上位記録者は名前を張り出して記録を狙う試みです。

次はふれあい運動会についてです。我々はゴール係の仕事を中心に、その他準備体操、整理体操も行います。また競技種目を相談されスポーツ推進委員として積極的に参加していく活動となっています。

ちびっ子ニューススポーツ体験についても、我々推進委員が主体となって活動していく事業になります。昨年の実施種目はボッチャ、ラダーゲッター、バツゴの3種

目に絞り、会場も一部屋に変更して、子供達に目が行き届くように配慮して実施しました。感じたことは、スポーツ(運動)に対する二極化です。我々の任務は、興味のない子供達をいかに引き付けてスポーツに興味を持ってもらうこと。そしてそれは常にアップデイトが必要ということも感じ、今後その課題を生かしていけるよう努めていきたいです。(岸 優子)



スポーツ推進委員は、地区担当制をとっており、それぞれが、各文化センター圏域コミュニティ協議会に所属し活動しています。

三市交流研修会報告

令和6年2月4日に日吉体育館において、三市(小金井市・国分寺市・府中市)のスポーツ推進委員39人が集まり、交流を目的とした研修会を実施しました。

本年の研修スポーツ種目は「ラウンドネット」です。ラウンドネットとは、2対2の4人で行い、4人の中央に置いた直径1メートル程のネットにボールを打ち合うスポーツです。

自分のチームがネットにバウンドさせたボールを、相手チームが3回のタッチ以内にネットに返球できなければ得点になるというシンプルルールです。

アメリカ発祥のスポーツで、世界では「スパイクボール」とも呼ばれ大流行しており、競技人口約500万人にも上ります。日本国内での競技人口は2000人程でまだ新しいスポーツですが、小学生から大人まで、場所も屋内・屋外問わず行えるスポーツです。

今回は講師として、ラウンドネット湘南のみなさんをお呼びいたしました。参加したスポーツ推進委員で、このスポーツの経験者はほとんどいなく、まずは練習として36人を三市混在した8チームに分け、交流を深めながら初心者レベルの練

習から行いました。

当初はなかなかラリーが続かなかったのですが、練習後半にはラリーが続くようになり、初めて体験の中で誰もが楽しく行うことが出来るようになりました。そして最後にトーナメント方式で三市混合のチーム戦を行い、プレーヤーと応援者が一体となって、スポーツ推進委員同士の交流が深まりました。

今後他市のスポーツ推進委員との交流を深めて、成功事例など情報交換を重ねることで、スポーツ参加人口の増加を図っていききたいと思います。

第9ブロック研修報告

令和5年9月9日に、調布市文化会館たづくりで、令和5年度東京都スポーツ推進委員研修会「広域地区別研修会(第9ブロック)」が、開催されました。

府中市からは、19名のスポーツ推進委員と4名の事務局、総勢23名で参加しました。

今回のテーマは、「誰でもできる新しい運動」各地域のアイデアを盛り込んだ運動で、発表を動画にするという初めての試みでの発表となりました。府中市は、「府中市30秒チャレンジ」の紹介動画を作成して、発表を行いました。

第64回全国スポーツ推進委員研究協議会青森大会報告

令和5年11月16・17日に、青森市のリンクステーションホール青森及びリンクモア平安閣市民ホールを会場に開催され、全国から1,500名近いスポーツ推進委員が集まりました。

大会テーマは、「スポーツで煌く笑顔のために」青い森から縄文の風に乗って全国へと設定され、第一日目、開会式・表彰式、基調講演、シンポジウム、第二日目が、分科会で構成されていました。

基調講演では、富士加代子氏が、「笑って走れば福来る」私が笑顔で走り続けてきた理由」と題し、軽妙なトークを披露されていました。

シンポジウムは、今を反映した「コロナ禍を越えたコミュニティスポーツのかたち」と題してシンポジストから提案がありました。



第50号になりました

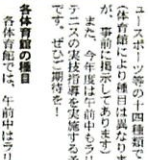
第1号から第3号までは、「府中市民のスポーツ」という名称で発行していましたが、他のスポーツ関係団体の情報誌と名称が紛らわしいということで、第4号から「府中体指だより」と名称を変更しました。その後、体育指導委員の名称が、

10月10日は
みんなのスポーツday

「指導するスポーツ選手」は、体育指導委員会審判力を挙げた事業の一つです。「指導の日」は一般就任にスポーツイベントの多くです。府中市においては競技大会や市民大会において「市民体育大会秋祭大会」の開会式が盛大に行われています。

各体育館の様子

午前中は、午前中は各リクリエーションセンターで、午後からは各体育館の様子を見学しました。



ユニバーサルホンケー
バドミントン
ストラックアウト
白糸台体育館(三六三二一〇〇四)
カローリング
ベタボート
グラウンドゴルフ
日吉体育館(三六三二一五〇二)
ユニバーサル

テニスの指導を行い、午後はラ
ーテニス、トランポリンのほか
次の種目を用意していますので
お気軽にご参加下さい。

編 委
府中市體育指導委員

発 行
府中市教育委員
府中市西宮町2-1
電話 042-335-4111

スポーツのすすめ
府中市体育指導委員会
会長 比留間 一磨



を送るため、運動やスポーツを行
ってきた。若い人々は、楽しみや
気晴らしに、一方、年齢を加える
に従って、健康や体力の維持向上
を求めてきた。このことは、運動
やスポーツというものの内容が、
ある年代の人々の要求に応じて

みんなのスポーツday

の起い

体育の日に、競技スポーツを志すという人達は、市民体育大会や開会式やゲームに参加し、身体運動による体力増進、維持に努めます。

しかし、日頃スポーツに親しんでいない人達は、参加したくとも参加できません。

そこで、段段スポーツを行っ

く市民にスポーツに親しんでもらう、健康とスポーツについて理解を高め、関心を高める動機づけを行う場を設けることにしました。また、地域体育館についても、誰でも気軽に利用できるようにしなければなりません。

そこで、会場を地域体育館とし、誰でも参加できるユニースポーツ場を中心に極目の設定を行い、実施するにいたしました。

要求を満たしてくれる。さらに顔と体の協調性や美容など自己要求も高くなっている。

今後のスポーツは、高度化・大衆化・多様化の三極へ向かう。スピードを必要として分けることなくスポーツ・ゲーム文化へと膨らんでいくものと思える文化である。

健康面からも顔表面からもスチールドレスの重要度は、高まることを示す。低くなることはないだろう。

いよいよ人達の、体育の日の活用も広え、体育指導委員の発達で、広

スポーツは演劇・音楽・絵画と並んで生活に潤いをもたらす趣向の源の一つであり「健康でいたい」

また、一部の人はスポーツを見る文化としてとらえ、生活に潤いを与えるようになってきたとも言われている。

腑中体指たより

早成13年9月1日

府中体指だよい

編 集
府中市体育指導委員会
発 行
府中市教育委員会
府中市宮西町2-24

程を経てきました。予算削減の影響が私たちの活動に大きく影響した時代でした。

その後、オリンピック・パラリンピック2020東京大会を控え、第41号からは、印刷原稿の作成は変わりませんでしたが、外注印刷での初めてのカラー印刷での発行となりました。

最近では、どんな事業を行っているかをお伝えする事業報告が中心となつていますが、発行当初からしばらくは、事業などのお知らせが中心の紙面内容で、クラブやニュースポーツの紹介、スポーツと健康などのシリーズ物の掲載もありました。

また、当初の頃は、文字の大きさも小さく掲載内容も多くなっていました。が、掲載量より見易さを重視し、文字を大きく変更しました。

次号からは、リニューアルした紙面でお送りする予定です。

受賞報告

次の委員が、公益財団法人全国スポーツ推進委員連合から表彰されました。（R5・11・16）

瀬戸口 幸則 委員

スポーツ推進委員担当地区一覧

令和6年1月現在

中 央	石 田 宜 久	住 吉	鈴 木 英 俊
	岸 優 子		成 田 フサイ
白糸台	井 上 由佳子	是 政	中 島 順 子
	中 川 一 郎		深 津 康 人
西 府	元 山 薫	紅葉丘	濱 田 輝 之
武蔵台	小谷田 恵 理	押 立	鴻 巣 裕 司
	木 村 健 二		吉 岡 大 翼
新 町	古 口 時 治	四 谷	瀬戸口 幸 則
	渡 邊 朋 子		大 竹 ひとみ
地区：文化センター圏域		片 町	下 島 博 美

編集後記

新型コロナウイルス感染症が5類へと移行し、コロナ禍前の日常が取り戻せるようになるかと思いました。しかしながら、元旦に能登地方を大きな地震が襲い、日常が奪われました。多くの方がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈りいたします。また、たくさんの方が被災され、住み家をなくされました。お見舞い申し上げます。阪神、東日本と大きな震災を経験し、被災後の支援が比べものにならなくなりました。が、地形上の制約から遅々として進まない現状があります。一日も早い復旧、復興が進むよう、一人ひとりができることを支援していかねければなりません。(S)